

芙蓉総合リース株式会社
 (コード番号：8424 東証プライム)
 代表取締役社長 織田 寛明

英国の洋上風力発電事業への参画

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 織田 寛明、以下「芙蓉リース」）は、英国の洋上風力発電事業を対象とする投資ファンド「Equitix MA 21 LP」（以下、「当ファンド」）への出資を通じて、英国における洋上風力発電事業へ初めて参画いたしました。

当ファンドの出資対象事業は、2019年に商業運転を開始したスコットランド北東の沖合約13kmに位置する「Beatrice Offshore Windfarm（ベアトリス洋上風力発電所）」で、84基の着床式洋上風力発電機で構成される総発電容量588MWの大規模洋上風力発電所です。

当ファンドの運用を担当するEquitix Investment Management Ltd.（英国ロンドン、以下「Equitix社」）は、英国および欧州における基幹インフラを投資対象とする老舗の運用会社であり、脱炭素社会実現に向けたコミットメントを掲げています。再生可能エネルギーをはじめとするインフラ資産への豊富な投資経験を活かし、洋上風力発電所への投資による安定的なクリーンエネルギーの供給を目指しています。本邦投資家が洋上風力事業へEquitix社と共同投資を行うのは初めてとなります。なお、芙蓉リースは、プレースメント・エージェント(私募ファンドの取扱い会社)であるSMB C日興証券株式会社の仲介により当ファンドへ出資致しました。

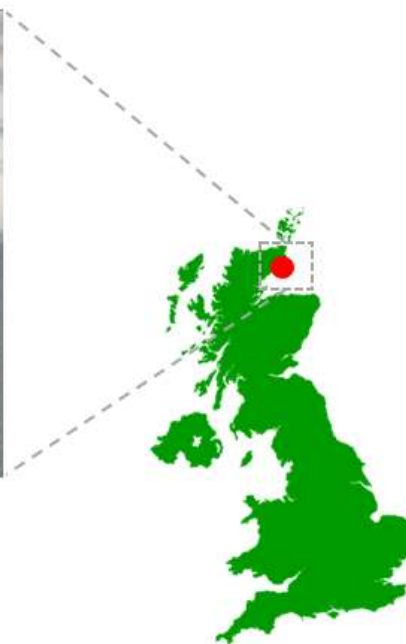
芙蓉リースグループは、2022年度からスタートした新中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、CSV（Creating Shared Value：共有価値の創造）の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現により、企業グループとしての持続的な成長を目指しております。当ファンドへの出資により得られた最新の業界動向やノウハウを活かし、英国のみならず、日本国内外でも順次拡大していく洋上風力発電市場等を見据えた取組やアライアンス先と連携したビジネス領域の拡大を進めてまいります。

発電所の概要

発電所名	Beatrice Offshore Windfarm
所在地	スコットランド北東沖 約13km
電源種別	着床式洋上風力発電
発電容量	588MW
商業運転開始	第1期（252MW）2018年11月 第2期（336MW）2019年4月



Beatrice Offshore Windfarm
(ベアトリス洋上風力発電所)



以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室 (担当) 木村・山崎

電話番号 03 (5275) 8891 URL <https://www.fgl.co.jp/>